



## —記者発表資料—

令和 8 年 2 月 4 日  
日本下水道事業団

### 第51回下水道技術検定（第1種）における合格者の発表

日本下水道事業団は、昨年 11 月に全国 10 都市で実施した第 51 回下水道技術検定のうち第 1 種の合格者を 2 月 4 日に発表しました。

1 合格者への発表方法は、2 月 4 日に、日本下水道事業団のホームページに合格者の受検番号を掲載するとともに、合格者本人に通知しました。

また、日本下水道事業団研修センター（埼玉県戸田市下笹目 5141）の庁舎内に合格者の受検番号を掲示しました。

(<https://www.jswa.go.jp/kentei/gokakuhappyo.html>)

なお、技術検定（第 2 種、第 3 種）、下水道技術認定試験（管路施設）については、昨年 12 月 17 日に合格発表を行っています。

2 第 1 種技術検定の合格者の状況は、別紙 1 のとおりです。

受検者は 109 人、合格者は 15 人であり、合格率は 13.8% となっています。

3 第 1 種技術検定における合格基準点は、別紙 2 のとおりです。

4 第 1 種技術検定合格者は、一定の実務経験を経て、下水道法第 22 条に定める計画設計及び実施設計、工事の監督監理を行う場合の有資格者となります。

<問い合わせ先>

日本下水道事業団研修センター

管理課長 今井 秀樹

電話 048-421-2691

## 第51回下水道技術検定(第1種)合格者数等一覧

令和8年2月4日  
日本下水道事業団

試験地	第 1 種 技 術 検 定		
	受 檢 者 数	合 格 者 数	合 格 率
札 幌	名 4	名 1	% 25.0
仙 台	10	2	20.0
東 京	37	4	10.8
新 潟	0	0	—
名 古 屋	8	0	0.0
大 阪	27	5	18.5
広 島	5	0	0.0
高 松	6	1	16.7
福 岡	12	2	16.7
那 霸	0	0	—
計	109 (80)	15 (18)	13.8 (22.5)

注 1 受検者数は、途中棄権者を除く 有効受検者数  
2 ( ) 内は前年度実績

## 別紙 2

### 第 51 回下水道技術検定（第 1 種）合格基準

下水道技術検定（第 1 種）においては、多肢選択式の点数 43 点以上かつ多肢選択式の点数と記述式の点数の合計 110 点を合格基準点とし、これ以上の点数の者を合格とする。

試験区分		出題方式	出題数	満点	合格基準点
下水道技術検定	第 1 種	多肢選択式	60 間	60	110
		記述式	5 間	100	

## 参考

### 下水道技術検定の概要

日本下水道事業団では、全国の主要10都市で下水道技術検定（以下「技術検定」という。）を年に1回実施しています。

下水道の設計、工事の監督管理及び維持管理については、下水道法及び下水道法施工令により、学歴に応じた一定の下水道実務経験を有する者に行わせなければならず、事業を実施するにあたっては、このような有資格者を確保する必要があります。

技術検定は、地方公共団体における有資格者の早期確保などを目的に創設された制度で、この検定に合格すると、下水道法第22条の資格取得について必要とされる実務経験年数を短縮する特例が認められています。

技術の内容に応じて「第1種技術検定」、「第2種技術検定」、「第3種技術検定」の3区分があり、検定の対象となる技術は次のとおりです。

検定区分	検定の対象となる技術
第1種技術検定	下水道の計画設計を行うために必要とされる技術
第2種技術検定	下水道の実施設計及び工事の監督管理を行うために必要とされる技術
第3種技術検定	下水道の維持管理を行うために必要とされる技術